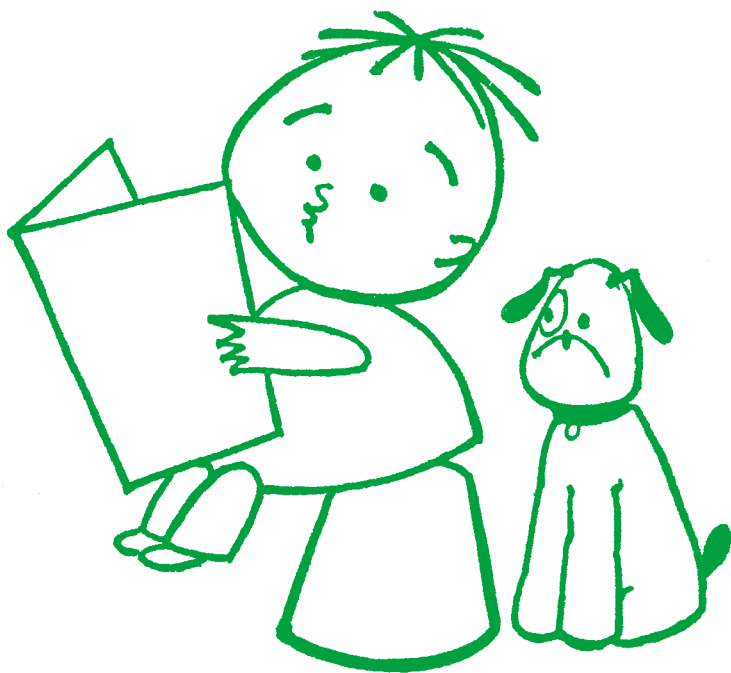


読んでごらん おとしりいよ



2019

図書目録「読んでごらんおもしろいよ」2019(54号)をおくります。

このなかにある本のほかにも、おもしろい本、楽しい本が、たくさんあると思いますが、みなさんがどんな本を読もうかなとまよったとき、この目録を役立ててください。

これらの本は市立図書館や、みなさんの学校図書館にもあります。

この目録を利用するために

1. 平成30年(2018年)に発行された本の中から、絵本と読みものを中心に75点選んでいます。
2. 配列は対象別に、書名の50音順になっています。
3. 対象別にわけてありますが、これは**めやす**です。
4. 目録は書名・著者・出版社・頁数・大きさ・本体価格の順に書いてあります。
5. 本体価格は平成30年(2018年)12月現在のものです。

(5) かいちゅうでんとう

みやこしあきこ さく

福音館書店 23P 24×21cm 900円〔創作絵本〕

よる
夜まっくらなへやで、スイッチ、カチ。かいちゅうでんとうを
もって、いっしょにへやをたんけんしようよ。ほらみてよ。な
んだかいつものへやじゃないみたい。かべをてらすとまあいい
ひかり。ちがついたり、かたむけたり、ゆらしたりすると……。



(6) カピバラせんせいのバスえんそく

大塚健太 作 くさかみなこ 絵

小学館 32P 28×22cm 1450円〔創作絵本〕

ここは森の^{もり}小さな^{ちい}ねずみえん。こどもたちはみんなカピバ
ラせんせいがだいすき。「だいじょうぶ、だいじょうぶ」あわ
てないのがせんせいのいいところ。えんそくバスもゆっくり
はしる。^{かわ}川があっても「なんとかなるさ」へビがきても……。



(7) きみちゃんとふしぎねこ

藤原ヒロコ 作・絵

ひさかたチャイルド 32P 29×22cm 1,300円〔創作絵本〕

きみちゃんのところにふしぎねこがやってきた。けがわを
さしだし、「これきたらねこになれるねん。ねこのみちさんぼ
できるねんで。かしたげるわ」きみちゃんはさんぼにでかけた。
ほそいへいのうえがねこのみち。ずっとつついて……。



(8) きょうだいぎつねのコンとキン

村山桂子 作 岡田千晶 絵

フレーベル館 32P 27×21cm 1,300円〔創作絵本〕

ちいさなうさぎがいないのをみつけたコンとキン。な
にをきいてもうさぎはないているばかり。かあさんぎつねが
「おうちがわからなくなったんじゃないの」とやさしくきいた。
「なかなくていいよ ほくたちがさがしてあげる」



(9) そらからふるものなんだっけ？

岩田明子 文・絵

大日本図書 32P 26×22cm 1,300円〔創作絵本〕

かみなりちゃんは、きょうはおるすばん。「はやくとうちゃ
んみたいになりたいなあ」たいこをどん！とたたいて、とう
ちゃんのまね。えーと……なんていうんだっけ？まめかな。
こめかな。かめかな。そらからふるものなんだっけ？



(10) チトくんとにぎやかないちば

アティヌーケ 文 アンジェラ・ブルックスバング 絵 さくまゆみこ 訳
徳間書店 32P 29×26cm 1,600円〔創作絵本〕

チトはおかあさんと^{いちば}市場にやってきた。バナナうりのアデさんがチトにバナナをくれた。1本もぐもぐすると、^{のこ}残りはおかあさんのかごにぼいっ。オレンジうりのフェミさんのくれたオレンジも1こたべてかごにぼいっ。おかあさんはきづかない。



(11) どしゃぶり

おーなり由子 ぶん はたこうしろう え
講談社 32P 27×22cm 1,400円〔創作絵本〕

^{そら}空にはにゅうどうぐも。白い雲から、^{しろ くも}真っ黒の雲。「こっちに
くる！」ぼつっ！ぴたんぼつっ！ばらばらっぼつんとんとんとん。
かさのたいこだあ！ずだだだ！ほほほほ！「うってるっさーい！」
^{あめ}ぼくが雨に言くと、ずざあ、ずざあああ。もっとふってきた。



(12) はなちゃんおとなになります

千葉智江 作
小学館 28P 27×22cm 1,300円〔創作絵本〕

はなちゃんは、ちかごろ「おとなになるんだもん」が、くちぐせ。「おとなになるには……リボンがじょうずにむすべること、ひとりでバスにのれること。やっぱりはなにはまだむずかしいか」とおねえちゃんがいいかけたとき、「はな、バスにのれるよ！」



(13) ぼくのきもちはね

コリ・ドーフェルド 作 石津ちひろ 訳
光村教育図書 33P 24×24cm 1,400円〔創作絵本〕

テイラーはつみきでかっこいいおしろをつくった。ところがとりがとんできてあつというまにばらばら。そこへニワトリがやってきた。「なにがあったの？」クマヤゾウもやってきたが、テイラーはだれともなんにもしたくなかった。



(14) もぐらのモリスさんうちにかえりたい！

ジャーヴィス 作 青山南 訳
BL出版 32P 27×29cm 1,500円〔創作絵本〕

もぐらのモリスさんはうちにかえりたくてたまらない。でも、たいへん！メガネがどこにもない。「かえりみちならだいたいわかってるしだいじょうぶ」あなをもりもりほってぴょーんととびだした。ところが……「これはしつれい！まちがえた」



(15) わくわく！れっしゃでかぞくりよう

サトシン 作 羽尻利門 絵
交通新聞社 32P 21×27cm 1,300円〔創作絵本〕

おとうさんとおかあさんとぼくとおとうとの4人。とつきゅうののってれっしゃりよう。おひるのおたのしみ、えきべんがきた——けしきはぐんぐんとび、くるまだっておいこしていく。トンネルをすぎたらそろそろとうちゃく……。



◆ 小学1・2年生から ◆

(16) いっしょにのぼろう

マリアンヌ・デュブク 作 坂田雪子 訳
TAC出版 72P 23cm 1,400円〔外国文学〕

アナグマのおばあさんのところへ、ルルというねこのぼうやがやってきた。「山のとっぺんまでのぼったことがあるってほんとう？」「ええ、ほんとうよ」「いいなあ。ぼくものぼってみたいな」てっぺんをめざしてふたりは歩きはじめた。



(17) クルミの森のニホンリス

福田幸広 写真 ゆうきえつこ 文
小学館 44P 23×27cm 1,500円〔りす〕

リスはクルミが大好き。夏はやわらかい緑色のクルミ、秋はじゅくしたかたいクルミをカリカリカリ。冬は雪にもぐってクルミさがし。冬が終わるころに赤ちゃんが生まれ、夏にはお母さんのまねをしてクルミをわれるようになるよ。



(18) ゲンちゃんはおサルじゃありません

阿部夏丸 作 高畠邦生 画
講談社 85P 22cm 1,200円〔日本文学〕

しっぽがないでしょ。おしりだって、赤くない。ゲンちゃんは、げんしじだいのちきゅうにすむ、にんげんの子ども。あさおきて、さいしょにすることは、木にのぼること。そして、お日さまにむかってごあいさつ。「うっほーっ！」



(19) ソフィーとちいさなおともだち

パット・ジトロー・ミラー 文 アン・ウィルスドルフ 絵 二宮由紀子 訳
光村教育図書 26P 26×21cm 1,400円〔絵本〕

ソフィーはかぞくでかいものいき、ゆうごはんのかぼちゃをえらばせてもらった。でもそのかぼちゃはだっこしたり、いっしょにあそんだりするのにぴったり。「わたしたち、あえてよかったわ」ソフィーにちいさなおともだちができた。



(20) にちようびのぼうけん！

はたこうしろう 作
ほるぷ出版 32P 25×22cm 1,300円〔絵本〕

にちようびのあさ、ポストにぼくあてのてがみがあった。ミスターXよりとくしゅにんむだ！だれにもみつからないよう公園のベンチに行けて。ぼくはおにいちゃんと行くことにした。つぎのしれいは、ベンチの下をみるように、だって。



(21) 二年二組のたからばこ

山本悦子 作 佐藤真紀子 絵
童心社 61P 21cm 1,000円〔日本文学〕

2年2組には「たからばこ」がある。でも、たからものはいつているんじゃない。おとしものチャンピオンのたからくんがおとしたものを、見つけたらいれるはこだ。わたしは、ものを大切にしないからおとすだとおもっていたけど……。



(22) のんちゃんモンシロチョウ

西村友里 作 はせがわかこ 絵
PHP研究所 78P 22cm 1,100円〔日本文学〕

2年2組でモンシロチョウを飼うことになり、教室は大きいわぎ。生きもの係の風花はエサを作ってもっていくが、3日目にはチョウは動かなくなってしまった。でも、そのことにだれも気づかない。気づいたのはのんちゃんだけ。



(23) はらぺこペンギンのぼうけん

吉野万理子 作 松成真理子 絵 今泉忠明 監修
講談社 72P 22cm 1,200円〔日本文学〕

白い氷の大地に生まれたペンギンのフクフクは、お父さんやお母さんからおいしい魚のごはんをもらう。「そのうち、フクフクも自分で魚をとるようになるんだぞ」とお父さん。海ってどんどころ？フクフクはむねがどきどきしてきた。



(24) ヒョウのハチ

門田隆将 文 松成真理子 絵
小学館 35P 27×22cm 1,300円 [戦争]

たいへいよう なるおか 5ろう
大平洋せんそうのころ、成岡さんとなかまのへいたいが中
国こくの山やまで赤あかちゃんヒョウをみつけた。ハチと名づけ、そだて
ることにした。ねるのもごはんをたべるのもいっしょ。ハチ
はみんなが大だいすき。でもたかいはげしくなっ……。



(25) ふたりはとっても本がすき！

如月かずさ 作 いちかわなつこ 画
小峰書店 62P 22cm 1,100円 [日本文学]

本をはやくよむチーターのチッタちゃんとしっくりよむかば
のヒポくん。ふたりは本が大だいすき。すきな文章をおぼえてうっ
とりするヒポくんを見て、よんだお話のなかみを思おもいだせな
いチッタちゃんはなんだかはずかしくなっ……。



(26) ペロのおしごと

樋勝朋巳 作
小学館 32P 27×23cm 1,400円 [絵本]

いぬのペロは、おかあさんがすきですきでたまらない。お
かあさんにネックレスをかうために、ペロはおしごとをさが
しにでかけた。ウイトレスにけいさつかん。どれもうまく
いかない。つかれはてたペロが、うみでであったのは……。



(27) ぼく、アーサー

井上こみち 文 堀川理万子 絵
アリス館 39P 26×20cm 1,400円 [盲導犬]

ぼくはもうどうけん盲導犬。盲導犬ってどんなことをするかしてる？
いっしょにいると、目の見えない人ひとが安全あんぜんに歩けるよにな
るんだ。小ちいさいころのこと、訓くんれん練れんのこと、パートナしごとーのノリ
オさんのこと……。ぼくの仕し事ごとやくらしをおはなしするね。



(28) まいごのてがみ

石井睦美 作 平岡瞳 絵
世界文化社 24P 28×24cm 1,300円 [絵本]

にぎやかもりのいりぐちで、ゆうびんやさんがこまってい
た。あめにぬれて、じがきえてしまったはがきは、だれにと
どけたらいいかわからない。とおりがかったあらいぐまのお
くさんは、はがきをみていった。「わたし、わかっちゃった」



(33) 学校プールのヤゴのなぞ

星輝行 写真・文

少年写真新聞社 47P 19×26cm 1,500円〔トンボ〕

町の中で飛んでいるトンボは、どこから来たのだろうか。学校のプールやビオトープでヤゴが見つかり、プールそうじで下水に流されるヤゴの救出作戦がおこなわれていることを知った。ヤゴはどのように学校のプールで生活しているのだろうか。



(34) 消えた時間割

西村友里 作 大庭賢哉 絵

学研プラス 117P 22cm 1,300円〔日本文学〕

4年1組では毎週『時間割予定』が配られる。ところがなにかのはずみで墨汁がたおれてしみがついてしまう。菜々子に回ってきたのは『体育 鉄ぼう』のところが墨汁で消えたものだった。鉄ぼうなんて、なくなればいいと思っていると……。



(35) きくち駄菓子屋

かさいまり 文 しのとうご 絵

アリス館 87P 20cm 1,200円〔日本文学〕

ぼく、佐藤浩介、10歳。夏休み前に、父さんと母さんは離婚した。引っ越しのことは、母さんが急に決めた。新しい町での生活。おばあちゃんといるのはきゆうくつだから出かけることにした。探検だ！舌くさい看板の、古くさい店を見つけた。



(36) 教室に幽霊がいる!?

藤重ヒカル 作 宮尾和孝 絵

金の星社 151P 20cm 1,300円〔日本文学〕

小4の秀太と哲平は、放課後、コンピューター室へ向かった。教育実習生の柚木先生にあやまるために。でも、だれもいない。いきなり声がひびき、若い女の人があらわれた。その人は、西日でオレンジ色に光るかべに、すいこまれるように消えた。



(37) 子ねこリレー大作戦 —小さな命のバトンをつなげ!—

今西乃子 著 浜田一男 写真

合同出版 135P 22cm 1,300円〔ねこ〕

おおさかワンニャンセンターには、数えきれないほどたくさんの子ねこがやってくるが、子ねこのすべての世話をすることはできない。みんなが、ひとつの小さな命のために、できることを少しずつ——。「命のリレー」がはじまった。



(38) 子ぶたのトリュフ

ヘレン・ピーターズ 作 エリー・スノードン 画 もりうちすみこ 訳
さ・え・ら書房 207P 20cm 1,400円 [外国文学]

ジャスミンは、農場で生まれた中で一番ちっちゃな子ぶたをだまってもってきてしまった。乳を飲む力もない子ぶたを見殺しにできなかったからだ。トリュフと呼び、温めてあげたり、ミルクをあげたりと、家族にないしょのお世話が始まった。



(39) しろくまジローはすもうとり

ななもりさちこ 著
福音館書店 228P 21cm 1,400円 [日本文学]

みどりやま動物園のしろくまのジローが、すもうとりの小太郎さんからまきずしをもらった。ちゃんまげみたいに頭の上につけて、タイヤをまわしのように腰にはめ、「どすこーい！」と横綱みたいに力いっぱいしこをふむと……あれ？



(40) スマイリー —目の見えないセラピー犬—

ジョアン・ジョージ 著 中家多恵子 訳
汐文社 95P 22cm 1,600円 [セラピー犬]

スマイリーは、オスのゴールデン・レトリバー。生きていくのがむずかしいほどのハンディキャップを負って生まれてきたが、不思議な力があった。それは「いやす力」。スマイリーは、セラピー犬として人々に希望といやしをもたらしていく。



(41) 大根はエライ

久住昌之・文・絵
福音館書店 39P 26×20cm 1,300円 [大根]

ちっともエラそうには見えない大根だけど、大忙しの大活躍。そのまますれば大根おろし。切ればお刺身のツマや大根サラダに。煮てもおいしいおでんの大根。葉っぱや皮も料理に。捨てるころなした！人気、実力ともにナンバーワンの野菜だ。



(42) 転校生は忍者?!

もとしたいづみ 作 田中六大 画
佼成出版社 94P 22cm 1,300円 [日本文学]

10さいになったしのぶは、本格的な忍者修行をはじめたため、東京の学校に転校してきた。しのぶが忍者だということは、ぜったいに知られてはならない。少しずつ学校になれてきたある日、あんりの色鉛筆がなくなるというじけんがおこる。



(47) グランパと僕らの宝探し —ドゥリンビルの仲間たち—

大矢純子 著

朝日学生新聞社 205P 22cm 1,200円 [日本文学]

オーストラリアで生まれ育ったジュンヤは、5年の時、父親の転勤で引っ越した。不安だった新生活はうまく滑り出した。けれど、招待した誕生会で登場したごちそうに友達が「スティンク(臭っ!)」と叫び、全員がバカふざけを始めて……。



(48) ジャンプ! ジャンプ! ジャンプ!!

イノウエミホコ 作 またよし 絵

ポプラ社 179P 19cm 1,300円 [日本文学]

何あれ、すごい! 登校時間前に見たロケット花火シュート。それが、今日から通う6年生の教室でとなりの席にすわっているベリーショートヘアの女の子だったんだ! これってまさに、運命じゃない?! 「……高崎レイ」名前までカッコいい。



(49) 十年屋 —時の魔法はいかがでしょう?—

廣嶋玲子 作 佐竹美保 画

静山社 175P 20cm 1,200円 [日本文学]

15歳のリリの大切なぬいぐるみ。4年前に亡くなった母さんが作ってくれた。新しい母さんは捨てる気だ。大事なものを保管してくれる場所があったらいいのに。そう思った時、1枚のカードが。「あなたの想いととも、お預かりいたしましょう」



(50) スケッチブック —供養絵をめぐる物語—

ちばるりこ 作 シライシユウコ 画

学研プラス 164P 20cm 1,400円 [日本文学]

「本当はお父さんに描いてもらったんだって」そんな噂が広がり、絵を描く気になれなかった紗理奈。6年の夏、亡くなった母が好きだった西清院で、亡き者のための絵「供養絵」を見た。(この絵に出会うために生きていたのだ) と涙があふれた。



(51) となりの火星人

工藤純子 著

講談社 222P 20cm 1,400円 [日本文学]

「かえでちゃん、今にひとりぼっちになっちゃうよ」保育園の先生の言葉は6年の今、現実になっている。人間の感情は一番厄介だ。表情と心の中が違う。でも、湊は保育園のころから変わらずわかりやすい。みんなが湊みたいだったらいいのに。



(52) なぜこうなった？あの絶景のひみつ

増田明代 文・構成 山口耕生 監修
講談社 31P 25×27cm 1,600円 〔自然地理〕

世界中の「絶景」は、ただ美しいだけではなく、たくさんの発見や驚きに満ちている。地球がつくった天空の鏡、ももとは海底だったウユニ塩湖。チャンスは年に2度、太陽と富士山の競演、ダイヤモンド富士。さあ、素敵な旅にでかけよう。



(53) 難民になったねこクンクーシュ

マイン・ヴェンチューラ 文 ベディ・グオ 絵 ヤズミン・サイキア 監修 中井はるの 訳
かもがわ出版 32P 29×23cm 1,700円 〔難民〕

戦火におおわれたイラクから何十万もの人が家を追われた。2015年10月、ある家族がトルコまで歩き続け、あふれるほどの人を乗せたゴムボートでギリシャのレスボス島へ逃げた。陸についたとたん、たいせつなねこがいなくなってしまった。



(54) 兄ちゃんは戦国武将！

佐々木ひとみ 作 浮雲宇一 画
くもん出版 181P 20cm 1,300円 〔日本文学〕

11ちがいのぼくの兄ちゃん。大学進学で東京から仙台へひっこして4年。勝手に大学をやめて何年も家に帰っていないのに、夏休み前に手紙がきた。劇団に入って、震災復興のために、仙台城跡で『伊達政宗』をしているらしい。ふざけてる！



(55) ビター・ステップ

高田由紀子 作 おとないちあき 絵
ポプラ社 286P 19cm 1,300円 〔日本文学〕

6年のあかりはオシャレで香水の香りのする祖母が大好きだった。ところが半年前に脳こうそくでたおれ後遺症のある祖母は、わがままやイヤミをいい、別人みたいに変わってしまった。(こんなの……おばあちゃんじゃ、ない。鬼ババだ)



(56) ぼくとニケ

片川優子 著
講談社 221P 20cm 1,400円 〔日本文学〕

5年生になり学校を休みはじめた、ぼくの幼なじみの仁菜。公園で拾った子猫をうちに持ってきた。話すのは久しぶりだ。受け取ればまた仁菜とのつながりができちまう。一緒にいるところを見られたらなにを言われるかわかったもんじゃない。



(57) ぼくらの一步 - 30人31脚 -

いとうみく 作 イシヤマアズサ 絵
アリス館 261P 20cm 1,400円 [日本文学]

6年の2学期に転校したクラスで、わたしは30人31脚の大会に出ることに。私が参加することで大会にエントリーでき、救世主と言われたが、足はクラスで断トツに遅い。走りたくないよおー。キャプテンの蒼井君との特訓が始まった。



(58) ぼくらの山の学校

八東澄子 著
PHP研究所 223P 20cm 1,400円 [日本文学]

ぼくは追い詰められていた。学校にも家にも居場所がない。偶然観たテレビで取り上げられていた山村留学センターのニュースに釘付けになった。川遊びや秋祭りに歓声をあげる子ども達の笑顔。——ここだ。ここならきっと、息ができる。



(59) メロンに付いていた手紙

本田有明 文 宮尾和孝 絵
河出書房新社 158P 20cm 1,300円 [日本文学]

6年生の誕生日にぼくはお母さんから木箱入りの夕張メロンをもらった。箱の底には『ぼくたちが大事に育てました。おいしいので食べてください』と山本夏樹と手紙が入っていた。へたくそな字だ。ちょっと笑った。栽培した人が書いたのかな。



(60) 落語ねこ

赤羽じゅんこ 作 大島妙子 画
文溪堂 158P 22cm 1,300円 [日本文学]

たなばたの日、入院するおじいちゃんから小らの七海があずかったのは、デブねこのクマハチ。「こいつは落語好きだから、ときどき聞かせてやってくれ。それから、こいつにどんな秘密があってもおどろかないようにな」って、どういうこと？



(66) セパ！

虹山つるみ 作 あきひこ 絵
ポプラ社 278P 19cm 1,300円 〔日本文学〕

「これ、なんていうスポーツ？」「セパタクローだよ」小学生のレンがプラスチックの変なボールを高く蹴り上げた。ずっと兄と比べられながら生きてきた。あいつが光り輝くほど苦しかった。セパと出合って、やっと俺は居場所を見つけた。



(67) 泥

ルイス・サッカー 作 千葉茂樹 訳
小学館 237P 20cm 1,400円 〔外国文学〕

それは少し変わった泥のように見えた。立ち入り禁止の森で少女タマヤは、男の子たちのけんかを止めようとその泥を投げつけた。その夜、タマヤの手には赤いつぶつぶが広がり始めた。翌日、泥を浴びせた少年が行方不明と聞き……。



(68) トンネルの向こうに

マイケル・モーバーゴ 作 杉田七重 訳
小学館 173P 20cm 1,300円 〔外国文学〕

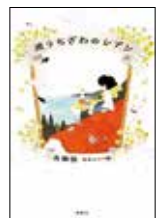
空襲で家を失った少年パーニーは、母さんと二人、親戚を頼って汽車に乗った。しかし敵機の攻撃を受けて、汽車はトンネルに避難する。真っ暗闇の中で向かいの席のおじさんがマッチを1本ずつ灯しながら話してくれたのは……。



(69) 波うちぎわのシアン

斉藤倫 著 まめふく 画
偕成社 319P 20cm 1,800円 〔日本文学〕

燃える船の中から助け出されたシアンのは左手は決して開かない。巻貝のようなこぶしを耳につけると、生まれる前にお腹の中で見聞きしたことがよみがえる。そんな不思議な力を持つ左手がついに開く——その手ににぎられていたものは……。



(70) 変化球男子

M・G・ヘネシー 作 杉田七重 訳 スフェイ・R・モンスター 本文挿画
鈴木出版 284P 20cm 1,600円 〔外国文学〕

ぼくはシェーン。野球チームのエースだ。ぼくの願いは男として生きること。好きな女の子もいるし、治療のおかげでかなり遅くなってきた。心は男子なのに体は女子だなんて、親友のジョシュにも秘密だけど。でも大事な試合の前に……。



(71) ぼくたちのP

にしがきようこ 作

小学館 269P 19cm 1,400円 [日本文学]

「雄太、ぼくの別荘に行かないか」おじさんに誘われ、夏休みを「別荘」で過ごすことに。ところが着いたところは標高2000mの「山小屋」。青く輝く池塘、濃い霧、ハンパない山のカミナリ。そこには想像をはるかに超えた世界が待っていた。



(72) マレスケの虹

森川成美 作

小峰書店 243P 20cm 1,500円 [日本文学]

40年前、じいちゃんはハワイ島に来た。ここで生まれた僕はアメリカ人だ。でもパールハーバーが日本に攻撃された日から、日系人は疑われるようになってしまった。そんなとき、にいちゃんが戦争に行くと言い出した。



(73) むこう岸

安田夏菜 著

講談社 253P 20cm 1,400円 [日本文学]

生活保護を受けて暮らす樹希は、自分の将来に希望を見い出せない。名門中学で落ちこぼれ公立中学に転校した和真は、劣等感のかたまりだ。居場所のない二人が見つけた「居場所」。そこで和真は初めて素直になれたのだが……。



(74) ローズさん

澤井美穂 作 中島梨絵 絵

フレーベル館 223P 20cm 1,400円 [日本文学]

惟は母の反対を押し切って北国の町で祖母と暮らす中学2年生。放課後の音楽室でこっそりとピアノを弾いていることは秘密にしていた。それなのに音楽室の幽霊のうわさを聞いたある日、かすかな気配を感じて顔を上げると男の子が……。



(75) わたしの空と五・七・五

森埜こみち 作 山田和明 絵

講談社 181P 20cm 1,400円 [日本文学]

中1の春。内気な空良は文芸部で俳句と出会った。平凡な句が先輩の助言でみるみるよくなる。サッカー部の颯太への複雑な思いや自分の無力さと向き合いながら、句会に向けて句作に励む空良。五、七、五。俳句ってなんかいい。



選 定 委 員

大野 裕美	(鳴尾東幼稚園)	岡澤 有紀	(瓦木幼稚園)
黒長 賀恵	(用海幼稚園)	小河内 めぐみ	(南甲子園幼稚園)
福田 むつみ	(教育支援課)	近藤 真由美	(上ヶ原南小学校)
芝 元 舞	(小松小学校)	濱田 恵美	(東山台小学校)
増田 千勢	(広田小学校)	松下 景子	(安井小学校)
小林 陽子	(鳴尾小学校)	小丸 麻里	(安井小学校)
塩野 恵子	(浜脇小学校)	菅谷 旬美子	(上甲子園小学校)
武田 有紀	(香櫨園小学校)	上田 綾子	(今津中学校)
坂本文枝	(山口中学校)	高田 直子	(鳴尾中学校)
谷本 祥江	(浜脇中学校)	平野 みづほ	(大社中学校)
大森 陽子	(鳴尾図書館)	小林 亜希子	(中央図書館)
西尾 美和	(中央図書館)	堀田 かよこ	(中央図書館)
牧山 由里	(鳴尾図書館)	松本 眞樹	(中央図書館)

表紙 澤 利政・山口 志興

共に学び・考え・行動する消費者市民社会の実現をめざして

西宮市では、
自分で考え、行動できる消費者の
育成を目指し、消費者教育を推進します。

●契約は慎重に!!おがしいなと思ったら、ご相談ください●

西宮市消費生活センター[相談専用] **TEL 0798-64-0999**

または 消費者ホットライン **188**(いやや)

子ども安全メール from 消費者庁

子どもの事故に関する情報や豆知識をあなたの携帯電話に配信します!

登録はコチラ→
消費者庁携帯サイト
QRコード



